

2026 年 1 月 5 日

Ver.1

当院で診療を受けられた患者様・ご家族様への  
臨床研究へのご協力をお願い

<<はじめに>>

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は診療で得られたカルテ内の情報を使用させていただくもので、新たに診察や検査を行うものではありません。研究にカルテ内情報を使用されたくないとお考えの患者様・ご家族様がおられましたら遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者様の情報は使用いたしません。また研究にご参加いただけない場合でも、患者様へ不利益を被ることはございません。

研究内容：多施設コホートを利用した血栓回収療法に関する後ろ向き登録調査  
-多施設共同後方視的観察研究-

1.対象となる患者様

2023 年 1 月から 2025 年 6 月に京都大学医学部附属病院脳神経外科およびその共同研究機関(馬場記念病院脳神経外科を含む)において急性期脳血栓回収療法を受けた患者様

2.研究責任者

京都大学医学部附属病院 脳神経外科 講師 大川将和

共同研究責任者

馬場記念病院 脳神経外科 脳卒中部長 須山嘉雄

研究分担者

馬場記念病院 脳神経外科 医長 藤本浩一

3.研究目的と意義

急性期脳梗塞に対する血栓回収療法は、条件を満たした症例において内科治療と比較し臨床転帰を改善させることが示されています。近年、その条件となる範囲が広がり、手術件数が大幅に増加しております。本研究では京都大学脳神経外科に所属する関連病院におい

て収集した血栓回収のデータを解析し、血栓回収療法の患者様背景、手術に関連する項目、安全性項目、臨床転帰をカルテ上から後方視的に調査します。それにより、今よりもさらに血栓回収療法をより良く行うことを目指します。

#### 4.研究方法

2020 年 1 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日の間に、馬場記念病院脳神経外科において、血栓回収療法を受けた患者様を対象として、治療後 3 ヶ月までの間に 5.に示す情報をカルテから収集し、解析します。

#### 5.使用する情報

患者様の画像データや臨床データを電子カルテから利用します

#### 6.情報の管理責任者および研究の実施体制

この研究は他の医療機関と共同で実施します。情報管理責任者および実施体制は以下のとおりです。

##### 責任者

京都大学医学部附属病院 脳神経外科 講師 大川将和

##### 共同研究責任者

馬場記念病院 脳神経外科 脳卒中部長 須山嘉雄

##### 研究分担者

馬場記念病院 脳神経外科 医長 藤本浩一

#### 7.外部機関への情報提供

この研究で収集した情報は、個人が特定されないように処理した上で、以下の研究機関へ提供し、厳重に管理されます。

##### 研究機関名

京都大学医学部附属病院 研究責任者：脳神経外科講師 大川将和

## 8.研究機関

研究機関の長の実施許可日から 2030 年 12 月 31 日まで

## 9.個人情報の取り扱い

対象となる患者様の個人情報は厳重に管理し、利用する情報などからはお名前や住所など、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌などで発表する際も個人を特定する情報は公表いたしません。

## 10.お問合せ先

### 1)研究課題への相談窓口

京都大学医学部附属病院 脳神経外科 講師 大川将和 TEL：075-751-3459

### 2)京都大学の苦情などの相談窓口 京都大学附属病院 臨床研究相談窓口

TEL: 075-751-4748 E-mail:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

### 3)共同研究機関の研究責任者

馬場記念病院 脳神経外科 脳卒中部長 須山嘉雄、医長 藤本浩一

592-8341 大阪府堺市西区船尾町東 4-244 TEL: 072-265-5558